



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 日本モーゲージサービス株式会社  
 コード番号 7192 URL https://www.m-s-j.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴澤 泰功  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営管理部長 (氏名) 羽生 五泰 TEL 03-5408-8160  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	4,574	1.6	855	42.2	850	41.0	594	54.3
2018年3月期第3四半期	4,501	4.6	601	0.1	603	4.2	385	△5.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 597百万円(53.6%) 2018年3月期第3四半期 389百万円(△5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	85.13	—
2018年3月期第3四半期	54.50	—

(注) 当社は、2018年3月9日付で1株につき3株の株式分割を行っております。2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	13,331	3,757	28.1
2018年3月期	22,243	3,184	14.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 3,740百万円 2018年3月期 3,171百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	8.00	8.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2019年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 15円00銭(東証第一部指定記念配当)  
 3. 配当予想の修正については、2019年1月21日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	0.1	1,100	33.5	1,100	33.2	760	30.2	108.73

(注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 営業収益については、一部を純額表示に変更しております。また、詳細につきましては、添付資料6ページをご参照下さい。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期3Q	7,137,000株	2018年3月期	7,137,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	132,787株	2018年3月期	178,200株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期3Q	6,985,071株	2018年3月期3Q	7,071,797株

(注) 1. 当社は、2018年3月9日付で1株につき3株の株式分割を行っております。2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 当社は株式給付信託 (J-E S O P) を導入しており、株主資本において自己株式として計上している当社株式が含まれており、期中平均株式数 (四半期累計) の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第3四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,936,062	5,136,032
売掛金	699,223	386,795
営業未収入金	8,015,300	5,133,310
営業貸付金	7,572,290	1,507,610
その他	365,631	422,739
貸倒引当金	△2,014	△2,348
流動資産合計	21,586,493	12,584,139
固定資産		
有形固定資産		
建物	216,255	225,160
減価償却累計額	△26,697	△35,828
建物（純額）	189,557	189,331
工具、器具及び備品	88,346	89,128
減価償却累計額	△71,121	△75,044
工具、器具及び備品（純額）	17,225	14,084
その他	3,026	6,180
減価償却累計額	△1,210	△1,664
その他（純額）	1,815	4,515
有形固定資産合計	208,599	207,931
無形固定資産		
ソフトウェア	145,843	152,317
その他	12,914	38,138
無形固定資産合計	158,757	190,456
投資その他の資産		
投資有価証券	1,839	1,501
敷金	60,693	62,489
繰延税金資産	80,276	109,170
その他	147,942	176,753
貸倒引当金	△892	△966
投資その他の資産合計	289,858	348,949
固定資産合計	657,215	747,337
資産合計	22,243,708	13,331,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	575,005	287,880
短期借入金	14,964,910	4,437,750
未払金	661,239	435,591
前受金	1,361,978	1,470,706
営業預り金	—	1,403,410
未払法人税等	148,796	110,970
役員賞与引当金	21,178	—
賞与引当金	—	74,880
株式給付引当金	36,662	29,974
支払備金	75,675	87,635
その他	235,235	188,222
流動負債合計	18,080,680	8,527,022
固定負債		
責任準備金	968,224	1,037,585
その他	10,192	9,857
固定負債合計	978,417	1,047,443
負債合計	19,059,097	9,574,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,233	831,233
資本剰余金	328,233	328,233
利益剰余金	2,137,045	2,674,566
自己株式	△125,602	△93,703
株主資本合計	3,170,909	3,740,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	751	516
その他の包括利益累計額合計	751	516
非支配株主持分	12,950	16,165
純資産合計	3,184,610	3,757,010
負債純資産合計	22,243,708	13,331,476

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
営業収益	4,501,226	4,574,809
営業原価	1,985,548	1,661,921
営業総利益	2,515,677	2,912,887
販売費及び一般管理費	1,914,027	2,057,154
営業利益	601,650	855,733
営業外収益		
受取利息	24	30
受取配当金	57	60
保険返戻金	18,770	2
受取手数料	466	225
その他	107	62
営業外収益合計	19,427	380
営業外費用		
支払利息	27	19
市場変更費用	17,800	5,500
その他	0	0
営業外費用合計	17,827	5,519
経常利益	603,250	850,594
税金等調整前四半期純利益	603,250	850,594
法人税、住民税及び事業税	230,282	281,553
法人税等調整額	△15,605	△28,791
法人税等合計	214,676	252,762
四半期純利益	388,573	597,831
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,148	3,214
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,424	594,617

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	388,573	597,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	532	△234
その他の包括利益合計	532	△234
四半期包括利益	389,106	597,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	385,957	594,383
非支配株主に係る四半期包括利益	3,148	3,214

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(つなぎ融資債権及び譲渡代金債権信託契約の見直しについて)

当社は、2018年3月30日に新たなつなぎ融資債権及び譲渡代金債権信託契約を締結いたしました。この信託契約に基づき実施されるつなぎ融資債権等の流動化により、流動化されたつなぎ融資債権等は金融資産の消滅の認識要件を満たすため、2018年5月15日以後に実施した当該流動化取引では、流動化実行時に当該つなぎ融資債権等を四半期連結貸借対照表における営業未収入金及び営業貸付金から減額しています。

この契約締結により、営業未収入金及び営業貸付金から減額した金額は、それぞれ344,840千円及び7,703,080千円であります。

(保証サービスにおける収益の表示について)

当社の子会社である株式会社住宅アカデミアが行っている保証サービスにおいて、契約条件の変更に伴い、2018年4月1日以後の取引は、保証料収入と保証料原価を総額表示してきた従来の方法から、両者を相殺した純額表示へ変更しています。

この契約変更により、当第3四半期連結累計期間の営業収益は、契約変更前の条件下においては営業原価に相当する240,720千円を控除した金額で表示しております。

なお、当該表示の変更は契約条件の変更に基づくものであり、同一内容・同一条件の取引に関する表示方法の変更ではありません。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-E S O P)」を導入しております。

## (1) 取引の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社及び当社グループ会社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

## (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末125,602千円、178,200株、当第3四半期連結会計期間末93,511千円、132,670株です。

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅金融事業	住宅瑕疵保険 等事業	住宅アカデ ミア事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	1,291,614	2,611,548	598,062	4,501,226	—	4,501,226
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	26,290	3,194	29,484	△29,484	—
計	1,291,614	2,637,838	601,257	4,530,710	△29,484	4,501,226
セグメント利益又は 損失(△)	333,761	305,684	△38,195	601,250	400	601,650

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額400千円は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅金融事業	住宅瑕疵保険 等事業	住宅アカデ ミア事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	1,585,026	2,572,071	417,711	4,574,809	—	4,574,809
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	8,976	3,178	12,155	△12,155	—
計	1,585,026	2,581,048	420,889	4,586,964	△12,155	4,574,809
セグメント利益	472,564	332,950	49,607	855,123	610	855,733

(注) 1. セグメント利益の調整額610千円は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。